



※等倍でプリントして十文字のターゲットを切り抜いて被写体に置きます。ピントガラス上のターゲットの片端とスケールの赤い矢印を合わせた時、ターゲットの反対端の位置の数字が必要な露出倍数です。

※下記の計算式を含め、ご使用上のいかなるトラブルにも当社はいっさい責を負いません。

**【露出倍数の計算】**

1. 倍率を求める

レンズの焦点距離分の(ジャバラの長さ-レンズの焦点距離) = 倍率

2. 露出倍数を求める

(倍率+1)の二乗 = 露出倍数

例: ジャバラの伸びが330mm、レンズの焦点距離が150mmの場合  
 150分の(330-150) = 15分の18 = 1.2

3. 露出補正値を求める

$(1.2+1) \times (1.2+1) = 4.84$

露出倍数 = 4.84 必要な補正 = +2から若干押し



東京原宿 **ナショナル・フォート**  
 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-13-11 NPビル  
<http://www.nationalphoto.co.jp>